



TransNet Total Onestop Professional Solutions

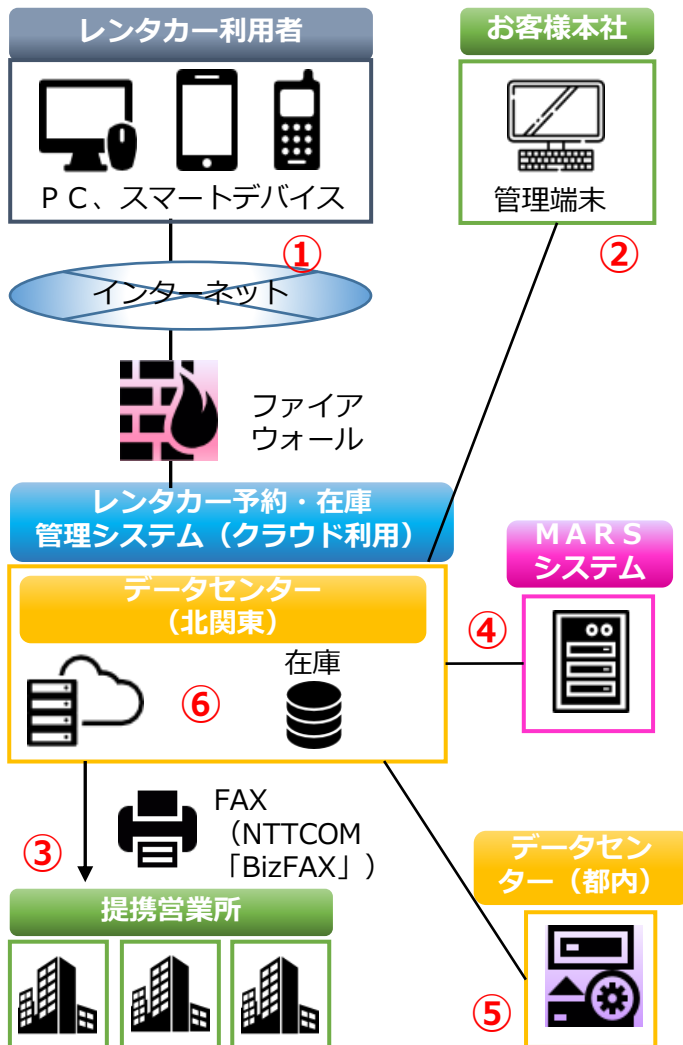
開発事例集

目次

#1	レンタカー予約・在庫管理システム	P 3
#2	カーリース/レンタカー/駐車場管理システム	P 4
#3	ペーパーレス会議システム	P 5
#4	作業現場管理者支援システム	P 6
#5	デジタルサイネージ	P 7
#6	営業情報共有システム	P 8
#7	ビル入居者向けサービスシステム	P 9
#8	航空機管理システム	P 10
#9	イベントオンライン予約システム	P 11

1 レンタカー予約・在庫管理システム

全国の提携レンタカー営業所を結ぶオンライン即時予約をクライアント/サーバ型システムで実現。レンタカーの在庫管理とJR座席予約システム「MARS（マルス）[®]」からの予約通知メッセージをもとにして配車手配を実施。また、インターネットや携帯電話からの予約サービスも行っています。なお、2015年1月にシステム更新を行い、サーバをクラウド化。システムの安全性、安定性を保ちつつ、大幅なコストダウンを実現しています。

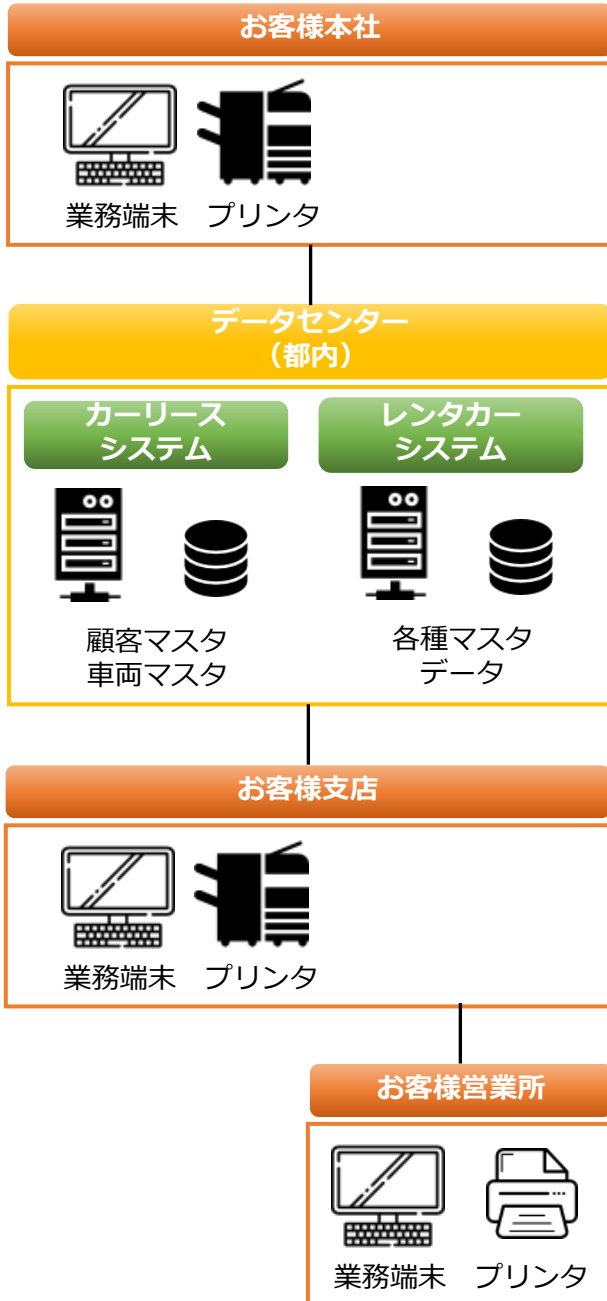


- ① レンタカー利用者様は各種デバイスを利用してレンタカーの予約・変更・取消を行います。
- ② サービス提供側は、管理端末にて予約された情報の表示、予約の確定及び在庫照会/在庫調整を行います。
- ③ 予約情報はNTTコミュニケーションズのBizFAXサービスを通じて提携営業所へFAX送信されます。
- ④ 駅のみどりの窓口からの予約についてもJR座席予約システム「MARS（マルス）」を經由して予約処理が実施されます。
- ⑤ システムは定期的に別のデータセンターへリモートバックアップを実施。万が一のBCP(事業継続計画)対策にも役立ちます。
- ⑥ 当社はデータセンターでのシステムの運用、監視業務も行っており、開発から運用までトータルでお客様をサポートしております。

「MARS（マルス）」は、鉄道情報システム株式会社（JRシステム）の登録商標です。

#2 カーリース/レンタカー/駐車場管理システム

法人様向けのリース車の管理、レンタカー窓口での貸渡業務、さらには一部営業所での駐車場の車両管理まで当社にて開発を受注。お客様の基幹業務をトータルでサポートすることで、システムの全体最適化や開発コスト削減などお客様との間でのWin-Winの関係を築きあげております。



<カーリースシステム>

お客様の本社、支店にて、当社データセンターに設置されているシステムを利用して、リース料請求処理、経費支払処理、期末報告書の作成等を行っています。

<レンタカーシステム>

お客様の各営業所ではレンタカーをご利用される方への窓口貸渡業務にはじまり、契約書発行や車両運用の管理、支店では管轄している営業所の実績集計、提携会社との精算処理、日次/月次締め切り処理、さらに本社では全営業書の実績集計、統計帳票出力、日次/月次締め切り処理、マスタデータの保守メンテナンスといった業務を行っています。

#3 ペーパーレス会議システム

クライアント端末をApple社製iPad (iOS) の利用を前提として、「Objective-C」によるネイティブアプリで構築、またサーバー側は「Ruby on Rails」で構築しています。

初代iPadが登場した2010年に最初のバージョンを開発、iOS7が登場した2013年にサーバー側を含めた全面リニューアルを行いました。現在でも長い間ご利用いただいているシステムとなります。

会議主催者



①

ペーパーレス会議システム



Webサーバ、DBサーバ



②



会議参加者



③

① 会議主催者は事前に会議開催予定及び会議資料の登録を行います。

② 会議参加者にはシステムを通じて会議の開催案内がメールにて通知されます。

③ 会議当日は参加者の手元にあるiPadを用いて会議資料の閲覧、メモ登録が可能でペーパーレスで会議の進行が行えます。



#4 作業現場管理者支援システム

作業現場での作業完了後に管理者が作業が正しく完了しているかチェックを行う作業を支援するシステムです。

定常作業のチェック業務をタブレットから入力できます。また、入力した情報がデータ化されているため、過去の情報を活かした統計、及び、作業員の傾向等を把握することも容易となります。

タブレットの種類を特定せず、ネイティブアプリではなくWebシステムとしています。また、「Ruby on Rails」を使用し、早期に低予算で今回のシステムを構築しています。

各現場（現場長／管理者）



作業現場管理者支援システム



Webサーバ、DBサーバ



お客様事務所（管理者）



- ① 現場ではタブレットを用いて、チェックシートに作業状況を記入します。
- ② 各現場からの情報は、本システムを通じて集計結果（EXCEL形式の帳票）として出力します。
- ③ お客様の事務所内のパソコン（ブラウザ）で作業結果を確認できます。

システムの主な機能
<各現場向け（タブレット）>

- ログイン認証
 - メニュー
 - 現場名指定
 - チェックシート登録
- <管理者向け>
- 各種集計



#5 デジタルサイネージ

デジタルサイネージシステムのリプレース案件を受注いたしました。

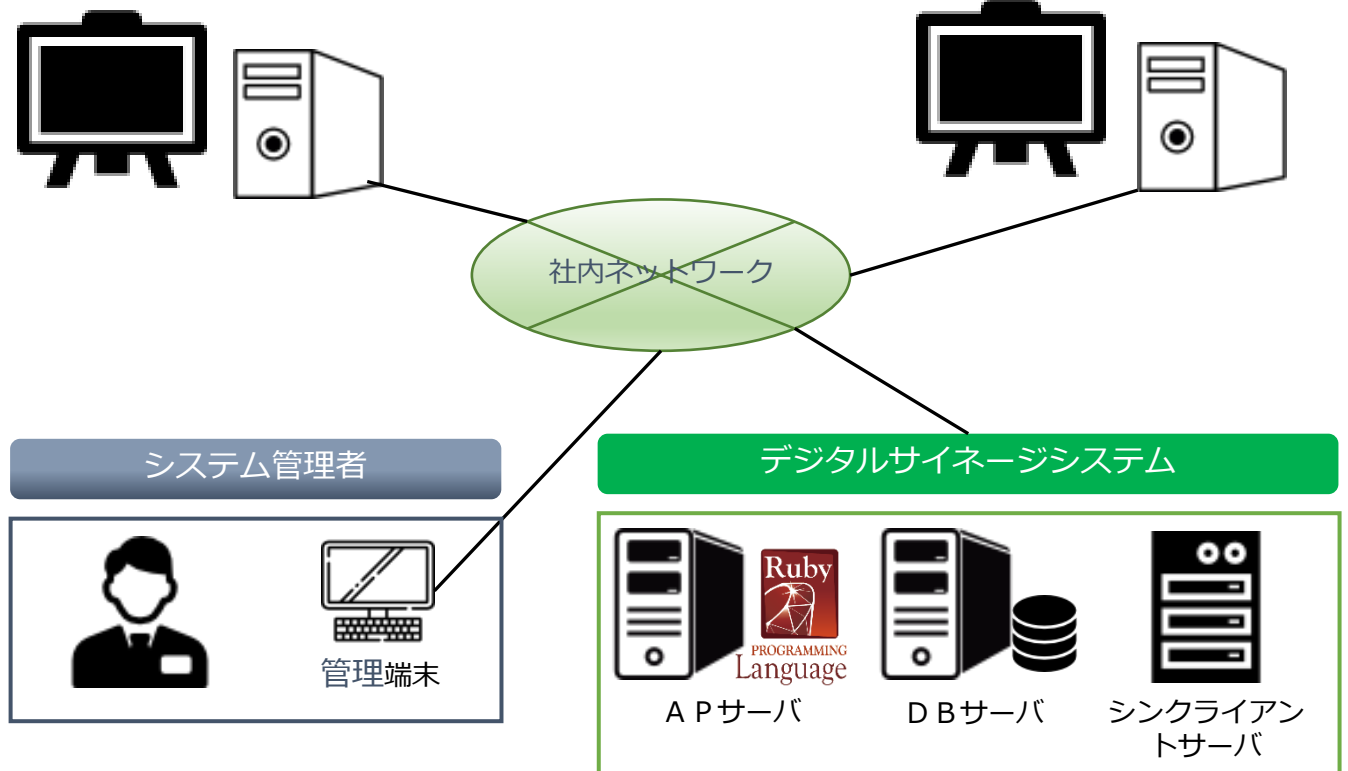
当システムご利用のお客様の要件としては、タイムラインに沿ったイベント情報を案内板として表示したい、及び、複数の大型ディスプレイに表示する内容は同一のコンテンツではなく別々のものを表示したいという点のみでした。

デジタルサイネージシステムは一般的に高価なシステムとなりますが、本システムでは、デジタルサイネージシステムにありがちな利用しない不要な機能を大幅に削減し、利用したい必要機能に特定し、利便性を追求したシンプルなデジタルサイネージシステム（サインボード）を目指しました。



大型ディスプレイモニタ

大型ディスプレイモニタ



#6 営業情報共有システム

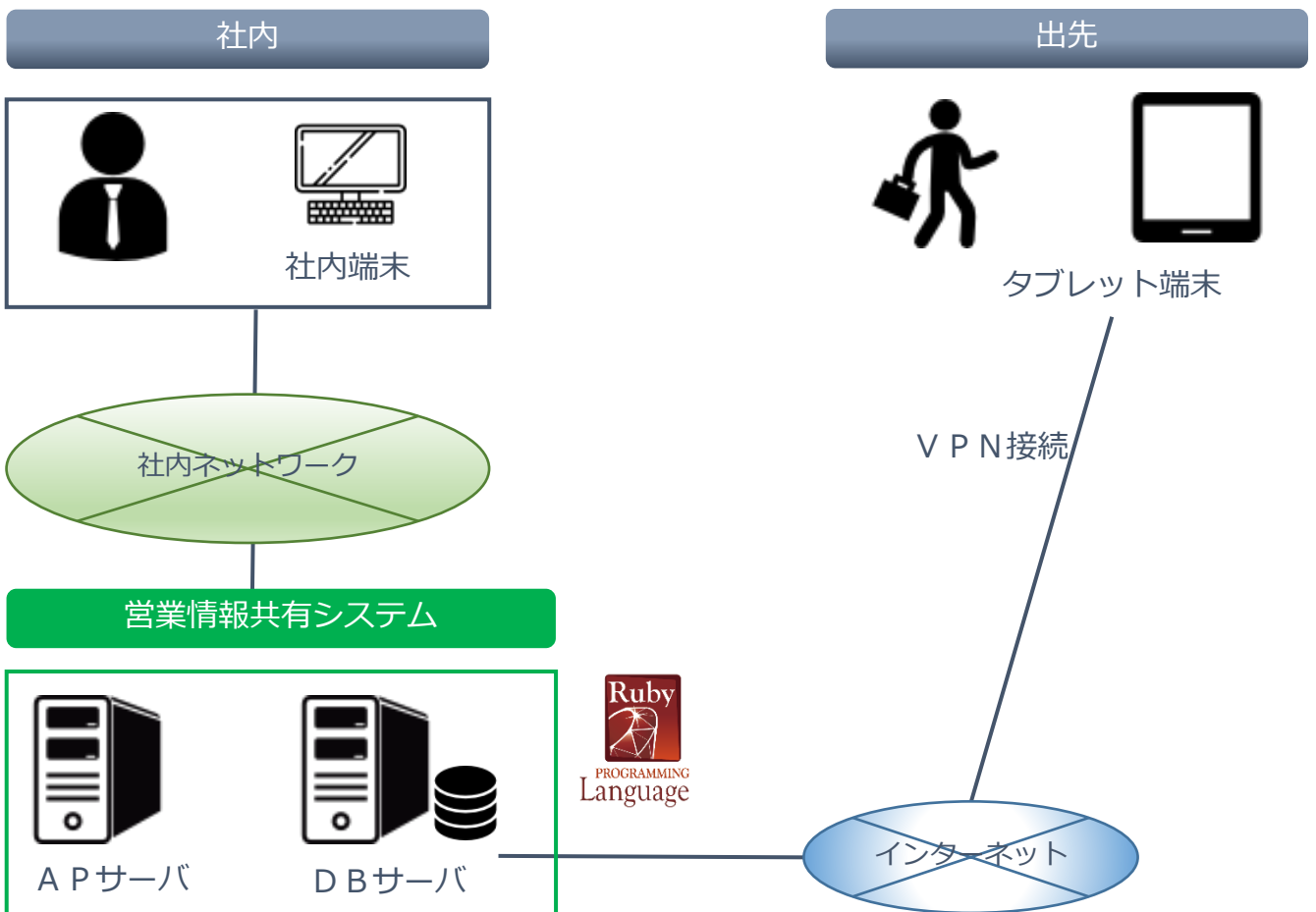
営業担当者が営業活動を登録・閲覧し、営業チーム内での情報共有を行うための営業ツールです。

本システムはWebシステムでありながらタブレットでの使用を想定した画面設計とし、パソコンとタブレットで同じ情報を登録・閲覧を可能とすることで社外・社内問わず使用できるものとなりました。

また、登録した営業情報はPDF帳票や、CSVの形式で出力することを可能としています。

ポイントとして、各営業担当者が登録した内容を管理者が承認を行い、その後にチーム内に展開といった簡易ワークフロー方式を導入し、登録内容の平準化を行い、使える情報化を可能としています。使える情報を長期に蓄え営業活動の支援を行っています。

「拡張性の高いRuby」 + 「生産性と保守性の高いRails」を組み合わせることで将来的な機能拡張や変更時に大きくメリットを発揮しています。

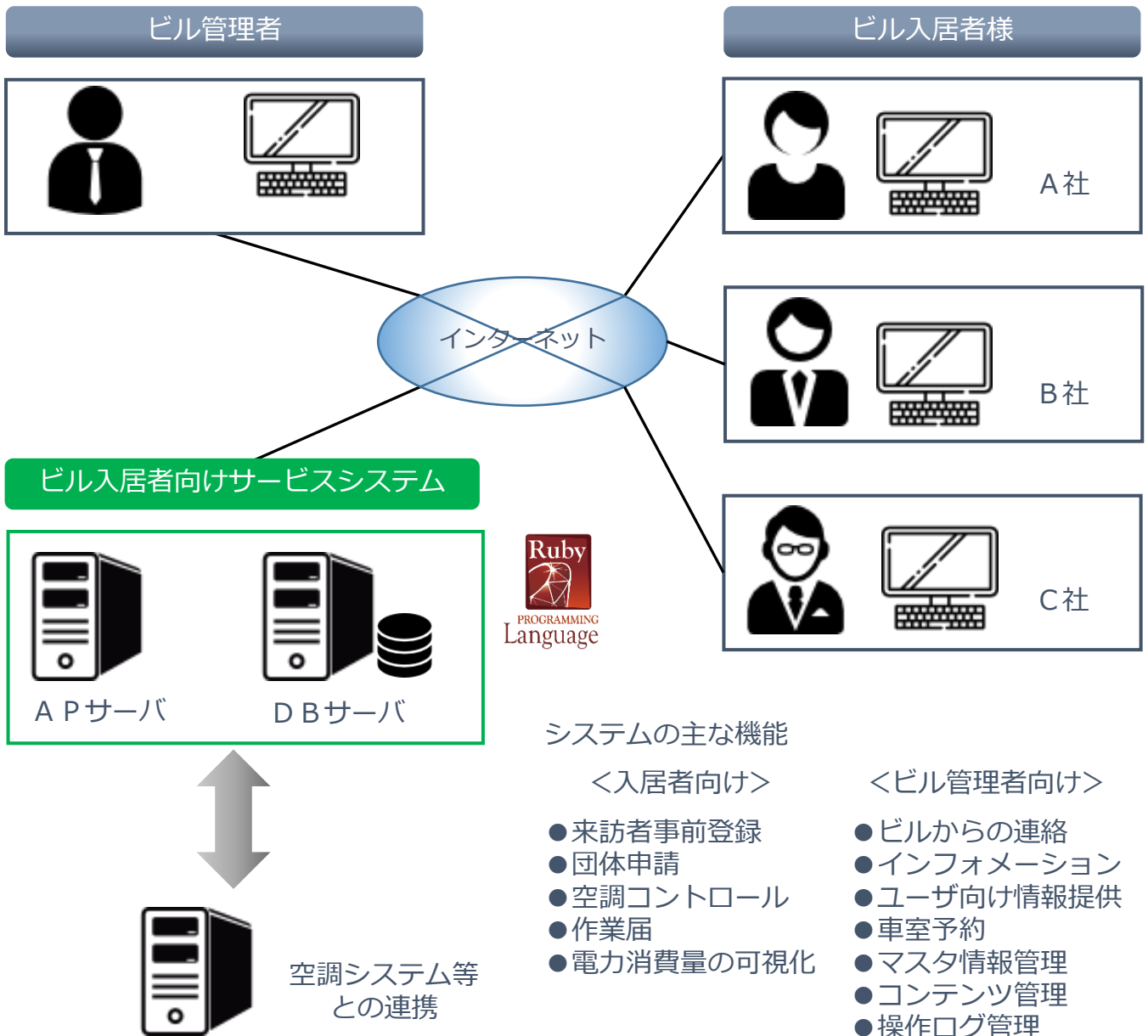


#7 ビル入居者向けサービスシステム

主にオフィスビルの来訪者管理を行なうシステムです。

ビルの入居者が取引先等の来訪予定を事前申請し、当日の受付対応を円滑にすることが可能となります。またそれ以外に、車庫の予約機能、業者による作業届、ビルから入居者へのメッセージ機能も備えており、総合的な管理が可能となります。

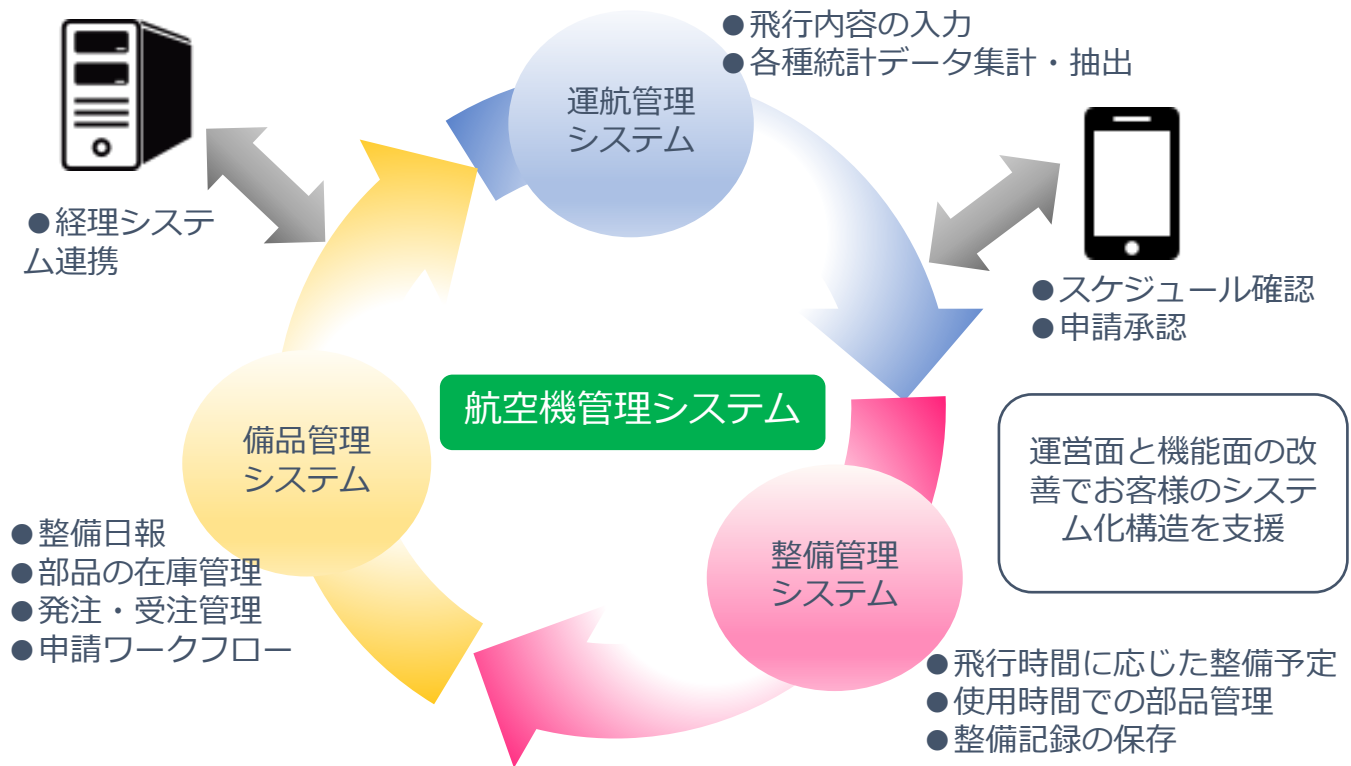
「拡張性の高いRuby」 + 「生産性と保守性の高いRails」を組み合わせることで将来的な機能拡張や変更時に大きくメリットを発揮しています。



8 航空機管理システム

航空機の運航管理、整備・部品管理を行うシステムです。

航空機の運航予約から運航実績の管理、航空機の整備やこれに伴う部品の管理などを行うことができます。また、運航実績による整備指示や整備実績からの部品発注など、各機能が相互に連携していますので、運航管理業務全般の効率化が図れます。



システム導入効果

<ul style="list-style-type: none"> ● データ入力のムダを排除し、業務の省力化・正確化 	<p>航空機に関連するデータを全て一元管理し、運航・整備・部品管理業務において、データの二重入力の手間を無くしました。また、部品交換などの情報をシステムに登録することで、自動的に業務指示を出せるようになりました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● ワークフロー・カレンダー表示機能の導入で作業進捗の明確化 	<p>日ごとのカレンダー表示機能やワークフロー機能を活用し、現在の飛行・整備などの状態を可視化することで、業務計画が立て易いようになりました。また、状況確認に関してはインターネットを利用し、いつでも・どこでも可能となりました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 利用可能な統計データによる経営判断のより合理化 	<p>現時点でも十分出力されているデータをより活用しやすい形式で出力し、今後の計画などに役立てられるデータを出力可能になりました。</p>

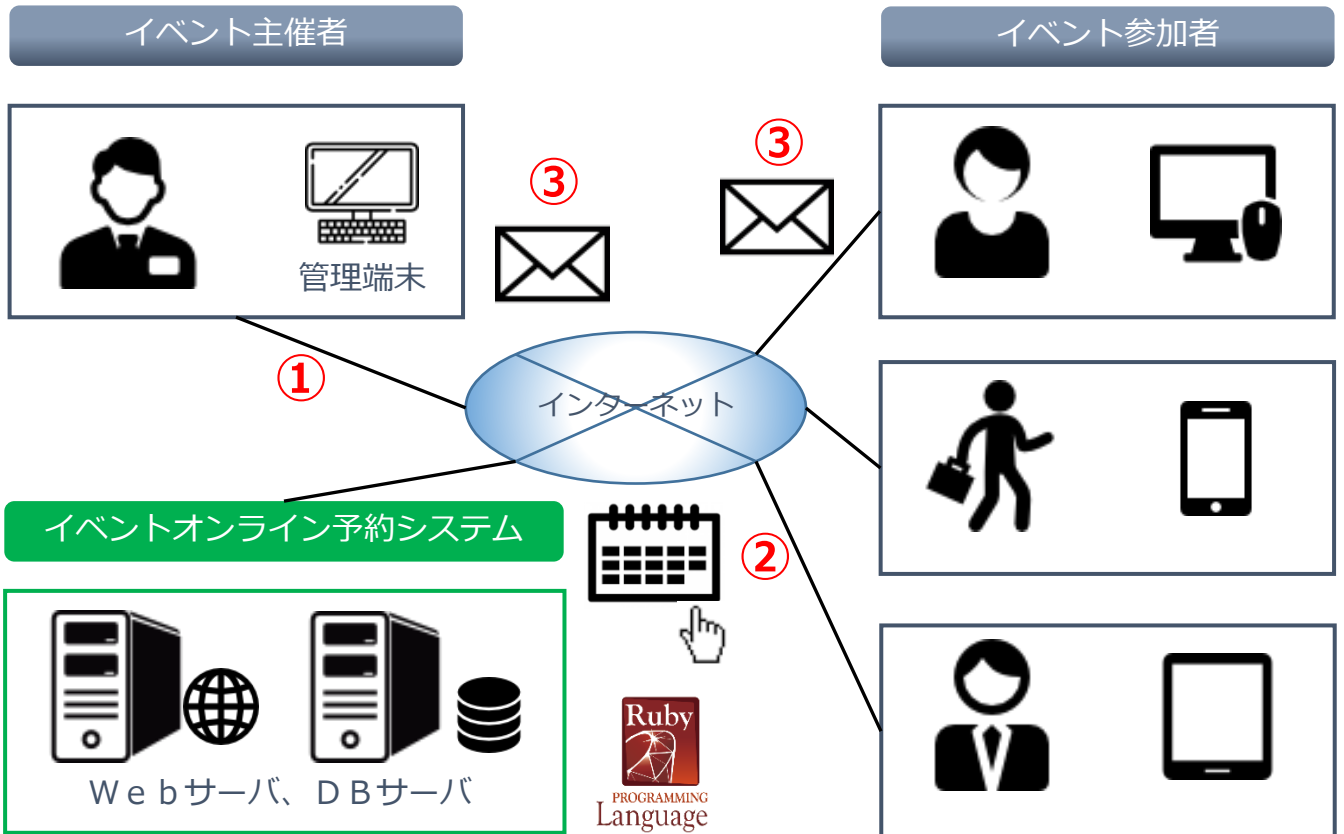
#9 イベントオンライン予約システム

イベントの予約をオンラインで受付できるシステムです。

これまでは電話で受付を行っていた業務を、ウェブ上で実現することができるようになり運用の手間を大幅に減らすことが出来たと好評をいただいております。

本システムの構築には「Ruby on Rails」を使用し、低予算・短納期でのローンチを実現しました。

「拡張性の高いRuby」+「生産性と保守性の高いRails」の特長を活かし、今後も更なる機能拡張を予定しております。



- ① イベント主催者は事前にイベント情報の登録を行います。
- ② イベント参加者はインターネットを通じてシステムにアクセス。カレンダーより予約可能な日時を選択し人数や連絡先等必要事項を入力し予約を行います。
- ③ 予約が完了すると、イベント主催者及び参加者宛にメールが送信され予約確定となります。またシステム側では予約在庫の調整が行われます。

- ※ 本ガイドブックに記載の会社名、商品名等は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 本ガイドブック内では、TMマーク、®マークは表記しておりません。
- ※ 本ガイドブック中の情報は2017年10月現在のものです。

株式会社トランスネット 営業企画部

企業情報サイト

<https://www.tni.co.jp/>



「TNTOPS」サービス紹介サイト

<https://tntops.transnet.ne.jp/>

